

令和6年度 第1学年 国語 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
はるがきた	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもっている。(A(1)オ)	進んで友達の話に関心をもち、これまでの経験をいかして話したり応答したりしようとしている。
おはなしききたいな	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)	「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。(C(1)オ)	積極的にいろいろな本を手に取り、これまでの経験をいかして読み聞かせを楽しもうとしている。
なんて いおうかな	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使っている。 ((1)キ)	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) 「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 (A(1)ウ) 	経験を基に積極的に言うことを考え、学習課題に沿って自分の考えを伝えようとしている。
かくこと たのしいな	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名を読み、書いている。 ((1)ウ) 姿勢や筆記具の持ち方を正しくして書いている。 ((3)ウ) 		正しい姿勢や鉛筆の持ち方で書くことに粘り強く取り組み、自分なりに、字を書く際に気をつけたいを見つけようとしている。
どうぞ よろしく	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使っている。 ((1)キ)	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) 「書くこと」において、経験したことから書くことを見つけ、伝えたい事柄を明確にしている。 (B(1)ア) 	積極的に自分の名前を書いたり好きなものを考えたりし、これまでの経験をいかして友達と交流しようとしている。
こんなものみつけたよ	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使っている。 ((1)キ)	「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア)	紹介したい事柄を積極的に選び、学習課題に沿って見つけたものをより分かりやすく紹介しようとしている。
うたにあわせてあいうえお	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 ((1)イ) 長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ) 		進んで姿勢や口形、発声や発音に注意し、学習課題に沿って音読しようとしている。

こえにだしてよもう	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C1)イ)	進んで詩に描かれた様子を想像し、これまでの学習をいかして音読しようとしている。
よくきいてはなそう	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを探る働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 (A1)ウ) 「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 (A1)エ) 	興味をもって進んで友達の話を聞き、より伝わる話し方を考えながら、みんなに知らせようとしている。
ことばをさがそう	<ul style="list-style-type: none"> 音節と文字との関係に気づいている。 ((1)イ) 身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) 		語句の音節と文字との関係を積極的に理解し、これまでの学習をいかして言葉を集めようとしている。
はなのみち	<ul style="list-style-type: none"> 敬体で書かれた文章に慣れている。 ((1)キ) 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) 	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C1)イ)	興味をもって進んでお話の内容を捉え、学習課題に沿って友達と協力して音読しようとしている。
としょかんへいこう	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)		積極的に図書館について知ろうとし、学習課題に沿って読みたい本を見つけようとしている。
かきとかぎ	平仮名を読み、書いている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B1)ウ)	進んで濁音を含む言葉を見つけ、これまでの学習をいかして文字で表そうとしている。
ぶんをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 句点の打ち方を理解して文の中で使っている。 ((1)ウ) 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) 	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B1)ウ)	語と語との続き方を丁寧に確かめながら、これまでの学習をいかして文を書こうとしている。
ねことねっこ	促音の表記、助詞の「を」の使い方、句点の打ち方を理解し、文の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B1)ウ)	進んで促音や濁音のある言葉を見つけようとし、これまでの学習をいかして文を書こうとしている。
わけをはなそう	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを探る働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A1)ア) 「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 (A1)イ) 	話す事柄の順序を進んで考えながら、これまでの学習や経験をいかして考えとわけを話そうとしている。

おばさんとおばあさん	長音の表記、助詞の「へ」の使い方、句点の打ち方を理解し、文の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B(1)ウ)	進んで長音のある言葉を見つけようとし、これまでの学習をいかして文を書こうとしている。
あいうえおであそぼう	・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 ((1)イ) ・平仮名を読み、書いている。 ((1)ウ) ・長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ)		進んで平仮名の五十音を確かめ、これまでの学習をいかして言葉遊びを楽しもうとしている。
つぼみ	・文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) ・語のつまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	・「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 (C(1)ア) ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ)	積極的に説明の順序を捉えながら文章を読み、学習課題に沿って分かったことや考えたことを伝えようとしている。
おもちやとおもちや	拗音の表記、句点の打ち方を理解して、文の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B(1)ウ)	進んで拗音のある言葉を見つけようとし、これまでの学習をいかして文を書こうとしている。
おおきくなつた	身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ((1)オ)	「書くこと」において、観察したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりしている。 (B(1)ア)	植物をさまざまな観点から積極的に観察し、これまでの学習をいかして観察したことを記録しようとしている。
おおきなかぶ	・文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) ・語のつまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	・「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ) ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ)	積極的に登場人物の行動を捉え、これまでの学習をいかして音読や劇遊びをしようとしている。
はをへを つかおう	助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のつまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで助詞の使い方を確かめながら、学習課題に沿って文を作ろうとしている。

すきなこと、なあに	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことなどを伝える働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使うとともに、敬体で書かれた文章に慣れている。 ((1)キ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるよう、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 (A(1)イ) ・「書くこと」において、語と語や文と文との継ぎ方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ) 	粘り強く伝えたいことや表し方を考え、これまでの学習をいかして自分が好きなものとその理由を紹介しようとしている。
おむすびころりん	<ul style="list-style-type: none"> ・語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) ・昔話の読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。 ((3)ア) 	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ)	進んで昔話の内容を捉え、これまでの学習をいかして音読しようとしている。
こんなことがあったよ	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことなどを伝える働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 (B(1)オ) 	積極的に出来事や経験を思い出し、これまでの学習をいかして日記に書こうとしている。
としょかんとなかよし	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)		積極的にいろいろな本を手に取り、これまでの学習をいかして本を選ぼうとしている
こえをあわせてよもう	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ)	進んで詩の内容を捉え、これまでの学習をいかして音読を楽しもうとしている

みんなにしらせよう	姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 ((1)イ)	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 (A(1)ウ) 「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 (A(1)エ) 	積極的に話す内容を考え、これまでの学習をいかして、伝えたい相手に応じて声の大きさや速さなどを工夫して話そうとしている。
ことばをみつけよう	身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)		積極的に言葉遊びに取り組み、これまでの学習をいかして自分でも言葉遊びを作成しようとしている。
やくそく	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) 語のつまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ) 「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ) 	進んで登場人物の行動を確かめ、学習の見通しをもって声に出してお話を楽しもうとしている。
かたかなをみつけよう	片仮名を読み、書くとともに、片仮名の長音、拗音、促音、撥音などの表記を理解して文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら文を書き表している。 (B(1)ウ)	身の回りから片仮名で書く言葉を進んで見つけ、これまでの学習をいかして簡単な文を書こうとしている。
うみのかくれんぼ	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 (C(1)ア) 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ) 	粘り強く文章の中で大事な言葉を押さえながら読み、学習課題に沿って分かったことを伝えようとしている。
かずとかんじ	第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書いている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら文を書き表している。 (B(1)ウ)	積極的に数え方に興味をもち、これまでの学習や経験をいかして漢字を使って数え歌を書こうとしている。
くじらぐも	<ul style="list-style-type: none"> かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 ((1)ウ) 語のつまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) 	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ)	積極的に想像力を広げて物語を読み、これまでの学習をいかして想像したことを友達に伝えようとしている。
まちがいをなそう	助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正している。 (B(1)エ)	進んで文章を見直し、これまでの学習をいかして適切な表記に正そうとしている。

しらせたいな、見せたいな	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことなどを伝える働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「　」）の使い方を理解して、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりしている。 (B(1)ア) ・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら書き表している。 (B(1)ウ) 	知らせたいものを丁寧に観察し、学習の見通しをもって見つけたことを文章にして伝えようとしている。
かん字のはなし	第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとめが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	積極的に漢字の成り立ちに興味をもち、学習課題に沿って漢字を使った短い文を書こうとしている。
ことばをたのしもう	<ul style="list-style-type: none"> ・音節と文字との関係に気づくとともに、発声や発音に注意して話している。 ((1)イ) ・語のまとめや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) ・長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ) 		積極的に詩や早口言葉を楽しみ、これまでの学習や経験をいかして、発声や発音に気をつけながら声に出して読もうとしている。
じどう車くらべ	事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 (C(1)ア) ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ) 	進んで説明における順序を考えながら読み、自分が説明するときにいかしたいことを見つけようとしている。
じどう車ずかんをつくろう	事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 (B(1)イ)	分かりやすい説明のしかたについて興味をもち、説明の順序に気をつけながら、見通しをもって自動車図鑑を作ろうとしている。
かたかなをかこう	片仮名を読み、書くとともに、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	片仮名の表記のしかたに気をつけながら、これまでの学習をいかして文の中で片仮名を使おうとしている。

どんなおはなしができるかな	<ul style="list-style-type: none"> 句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 ((1)ウ) 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 (A(1)エ) 「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 (A(1)オ) 「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけている。 (B(1)オ) 	物語を完成させるという見通しをもち、進んで友達に質問し、お話を書こうとしている。
たぬきの糸車	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ) 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ) 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ) 	場面の様子に進んで着目し、これまでの学習をいかして、好きなところとそのわけを考えようとしている。
日づけとよう日	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ) 身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) 	<p>「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)</p>	積極的に日付や曜日を表す漢字に関心をもち、これまでの学習をいかして自分でも唱え歌を作ろうとしている
てがみでしらせよう	<p>丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使うとともに、敬体で書かれた文章に慣れている。 ((1)キ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫することができる。 (B(1)ウ) 「書くこと」において、文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 (B(1)エ) 	書いた文章を積極的に見直しながら、これまでの学習をいかして、身近な人に手紙を書こうとしている。

おかげのおなべ	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとめ方が分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ) 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ) 	積極的に世界の昔話を読み、これまでの学習をいかして感想をカードに書いて伝えようとしている。
なりきってよもう	語のまとめや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、場面の様子など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ)	進んで詩の内容を捉え、これまでの学習をいかして音読を楽しもうとしている。
くわしくきこう	身近なことを表す語句の量を増し、話の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) 「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 (A(1)エ) 	積極的に友達の話を聞き、学習の見通しをもって、質問や感想を述べようとしている。
ことばであそぼう	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) 長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ) 		積極的に身近なことを表す語句を使った言葉遊びを楽しみ、これまでの学習をいかして語彙を豊かにしようとしている。
どうぶつの赤ちゃん	<ul style="list-style-type: none"> 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア) 読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ) 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ) 	文章の内容を比べながら粘り強く読み、学習の見通しをもって、本から得たことを友達に知らせようとしている。
ものの名まえ	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) 身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとめがあることに気づいている。 ((1)オ) 	「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 (A(1)オ)	積極的に言葉の上位語と下位語に関心をもち、学習の見通しをもって、言葉を集めて「おみせやさんごっこ」をしようとしている。

わらしへちょうじゅ	昔話の読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。 ((3)ア)	「読むこと」において、文章を読んで感じたことを共有している。 (C(1)カ)	積極的に昔話の読み聞かせを楽しみ、これまでの学習をいかして内容や感想を共有しようとしている。
かたかなかたち	片仮名を読み、書くとともに、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとめが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで形の似ている字を探し、これまでの学習をいかして片仮名の言葉を使った文を書こうとしている。
ことばあそびをつくろう	・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとめが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	身近なことを表す語句に積極的に関心をもち、これまでの学習をいかして言葉遊びを楽しもうとしている。
これは、なんでしょう	事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。 (A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、互いの話に 관심をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 (A(1)オ)	粘り強く二人で話し合い、学習課題に沿って協力してクイズを作ろうとしている。
ずっと、ずっと、大すきだよ	事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ) ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ)	友達の考え方や感想を積極的に知ろうとし、学習の見通しをもって、読んで感じたことを伝え合おうとしている。
にているかん字	第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、文を書き表している。 (B(1)ウ)	進んで漢字の形に注意し、これまでの学習をいかして楽しみながら文を書こうとしている。
いいこといっぱい一年生	敬体で書かれた文章に慣れている。 ((1)キ)	・「書くこと」において、経験したことから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 (B(1)イ)	事柄の順序に沿って構成を粘り強く考えながら、これまでの学習や経験をいかして1年生の思い出を伝える文章を書こうとしている。

令和6年度 第1学年 算数 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
くらべたことがあるのかな おおいのはどちらかな	・ものとものとを対応させることによって、ものの個数を比べることができる。	・観点に応じて、身のまわりのものの集合を捉えている。	・数や形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
なかまづくりとかず	・10までの数及び0の意味や、数え方、よみ方、書き方、数の大きさや順序について理解し、数を数えたり比べたりすることができる。	・数を用いる具体的な場面に着目し、数の大きさや順序を具体物や図などを用いて考えている。	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
なんばんめ	・個数や順番を正しく数えたり表したりすることができる。また、前後、左右、上下など方向や位置についての言葉を用いて、ものの位置を表すことができる。	・集合数と順序数を用いる具体的な場面に着目し、それらの違いを具体物や図などを用いて考えている。	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
あわせていくつ ふえるといいくつ	・加法の意味（増加、合併）や式について理解し、1位数+1位数で繰り上がりのない加法の計算が確実にできる。	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
のこりはいくつ ちがいはいくつ	・減法の意味（求残、求補）や式について理解し、1位数-1位数で繰り下がりのない減法の計算が確実にできる。	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
どちらがながい	・長さを具体的な操作によって直接比べたり、他のものを用いて比べたりすることができる。また、身のまわりにあるものの大きさを単位として、そのいくつ分かで大きさを比べることができる。	・身のまわりのものの特徴に着目し、量の大きさの比べ方を見いだしている。	・身のまわりにあるものの量に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
わかりやすくせいりしよう	・ものの個数について、簡単な絵や図などに表したり、それらをよみ取ったりすることができる。	・データの個数に着目し、身のまわりの事象の特徴を捉えている。	・数量の整理に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている
10よりおおきいかず	・30程度までの数の数え方、よみ方、書き方、数の大きさや順序について理解し、数を数えたり比べたりすることができる。また、繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算ができる。	・数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、それらを日常生活に生かしている。また、繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算のしかたを考えている。	・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
なんじなんじはん	・日常生活の中で時刻をよむことができる。	・時刻のよみ方を用いて、時刻と日常生活を関連づけている。	・時刻に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
3つのかずのたしざん、ひきざん	・3口の加法、減法の意味を理解し、式に表して計算することができる。	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。	・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。

どちらがおおい	<ul style="list-style-type: none"> ・かさを具体的な操作によって直接比べたり、他のものを用いて比べたりすることができる。また、身のまわりにあるものの大きさを単位として、そのいくつ分かで大きさを比べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりのものの特徴に着目し、量の大きさの比べ方を見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりにあるものの量に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
たしざん	<ul style="list-style-type: none"> ・1位数+1位数で繰り上がりのある加法の意味や計算のしかたを理解し、加法の計算が確実にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
かたちあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形を認め、形の特徴を知るとともに、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形に着目し、身のまわりにあるものの特徴を捉えたり、具体的な操作をとおして形の構成について考えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりにあるものの形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
ひきざん	<ul style="list-style-type: none"> ・十何-1位数で繰り下がりのある減法の意味や計算のしかたを理解し、減法の計算が確実にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
おおきいかず	<ul style="list-style-type: none"> ・2位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方、数の大小や順序を理解するとともに、120程度までの数を数えたり表したり比べたりすることができる。また、簡単な場合について、2位数などの加法、減法の計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や考え方を考え、それらを日常生活に生かしている。また、簡単な場合について、2位数などの加法、減法の計算のしかたを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
どちらがひろい	<ul style="list-style-type: none"> ・広さを、具体的な操作によって直接比べたり、他のものを用いて比べたりすることができる。また、身のまわりにあるものの大きさを単位として、そのいくつ分かで大きさを比べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりのものの特徴に着目し、量の大きさの比べ方を見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりにあるものの量に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
なんじなんぶん	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中で時刻をよむことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻の読み方を用いて、時刻と日常生活を関連づけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
たしざんとひきざん	<ul style="list-style-type: none"> ・順序数の加法、減法及び求大、求小の加法、減法の意味を理解し、式に表して計算することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
かたちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形を認め、形の特徴を知るとともに、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形に着目し、身のまわりにあるものの特徴を捉えたり、具体的な操作をとおして形の構成について考えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりにあるものの形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。

令和6年度 第1学年 生活 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
なかよしいっぱいがっこうたんけん	学校生活に関わる活動を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることが分かっている。	学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々などについて考えている。	学校生活に関わる活動を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとしている。
さいてほしいなわたしのはな	継続的に植物を栽培する活動を通して、それらは生命をもっていることや成長していることに気付いている。	継続的に植物を栽培する活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	継続的に植物を栽培する活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとしている。
なつとともにだち	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに気付いている。	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見分けている。	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとしている。
いきものとなかよし	身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、それらは生命をもっていることに気付いている。	・身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、それらの育つ場所、動きや変化の様子に関心をもって働きかけている。	身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、動物への親しみをもち、大切にしようとしている。
あきとともにだち	秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること、遊びのおもしろさ、自然の不思議さに気付いている。	秋の自然と関わる活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫して作ったり、身近な自然の違いや特徴を見つけたりしている。	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びをつくり出したりしようとしている。
みんなにこにこ大さくせん	家庭生活に関わる活動を通して、家庭での生活は互いに支え合っていることが分かっている。	家庭生活に関わる活動を通して、家庭における家族のことや自分でできることなどについて考えている。	家庭生活に関わる活動を通して、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気をつけて生活したりしようとしている。
ふゆとともにだち	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに気付いている。	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見分けている。	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとしている。
もうすぐみんな2年生	年長児と交流し、自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かっている。	年長児と交流し、自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えている。	年長児と交流し、自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち、これから成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。

令和6年度 第1学年 図工 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
すきなものいっぱい	好きなものを描く活動を通して、クレヨンやパスなどの色に気づいている。	好きなものを思い浮かべ、表したいことを見つかり、好きな色や画用紙の形を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	描くことの喜びを味わい、好きなものを思いつくままに、描く学習活動にたのしく取り組もうとしている。
おしえてみんなのすきなもの	自分や友達の描いた好きなものを見ることを通して、いろいろな形や色に気づいている。	自分や友達の描いたものの造形的な面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、見方や感じ方を広げている。	友達の描いた好きなものを見ることを通して、鑑賞する学習活動にたのしく取り組もうとしている。
ねんどとなかよし	粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。	粘土を触った感じやそこから生まれる形をもとに、造形的な活動を思いつき、どのように表すか考えている。	粘土の触り心地を味わい、粘土でできる活動を考えたり、いろいろな形を見つける学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	丸める、のばす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	自分や友達の作品の造形的な面白さやたのしさについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
すきなものいろいろあるね	いろいろな表し方から生まれる粘土の形に気づいている。	これまでの経験や想像したことをもとに、粘土でつくりたいことを思いつき、どのように表すか考えている。	粘土の心地よい感触を味わい、粘土で好きなものをたくさんつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	粘土を丸める、のばす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の面白さや楽しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
ならべてみつけて	いろいろな材料を並べたり組み合わせたりする活動を通して、形や色、並べ方の面白さに気づいている。	いろいろな材料の形や色、大きさなどの特徴から、並べ方を思いつき、どのように活動するか考えている。	いろいろな材料の形や色、大きさなどに関心をもち、好きな並べ方を見つける学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	並べたり組み合わせたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな材料の形や色、大きさの並べ方やつなぎ方のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
チョッキンパッでかざろう	折り方や切り方によってできる形や色の組み合わせに気づいている。	自分のイメージをもちながら、折り方や切り方、色の組み合わせなどについて、どのように表すか考えている。	折り方や切り方、色の組み合わせによって、いろいろな形や色の感じがあることに関心をもち、飾るものにつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	折り方や切り方などをさまざまに試しながら、工夫して表している。	自分や友達の作品の面白さやたのしさ、表し方を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	

さわって ませて きも ちいい	手や指で描くことを通して、触った感じや絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。	手や指で思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことやものを見つけて、どのように表すか考えている。	とろとろ絵の具の気持ちよさを味わい、手や指について描いたり塗ったりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	手や指、体全体を動かす勢いや速さ、強さを変えるなど、手の感覚を働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	とろとろ絵の具の面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
ひかりの くにの なか またち	材料や作品を光にかざすを通して、光が透過する材料の形や色に気づいている。	材料の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。	光を通した材料の美しさや面白さに関心をもち、飾るものにつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	袋の形を考えたり、中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	自分や友達の作品の形や色の面白さ、たのしさなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
すいすい ぐるーり	共同絵の具で表す線の跡や動きから、形や色などに気づいている。	好きな色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	共同絵の具でのびのびと描く心地よさを味わい、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	共同絵の具の扱いに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の面白さやたのしさを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
スタンプぺったん	いろいろな材料を写すを通して、写った形や色などに気づいている。	身近な材料を写してできる形や色をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動をするか考えている。	つくりだす喜びを味わい、スタンプをする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	手や体全体の感覚を働かせながら、スタンプをする活動を工夫してつくっている。	写された形や色から自分のイメージをもって、見ることをたのしんでいる。	
あそぼうよ パクパク さん	パクパクと動く様子から、つくりたいものを工作に表すを通して、形や色などに気づいている。	パクパクと動く様子をもとに感じたことや、想像したことから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	つくりだす喜びを味わい、パクパクと動く様子をもとにつくりたいものを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	色画用紙や接着剤に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の面白さやたのしさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
こすりだしから うま れたよ	凸凹をこすりだす活動を通して、クレヨンやパスで表される模様の形や色などに気づいている。	こすりだしをする活動を通して、見えてきた形や色から表したいことや表したいものを見つけて、どのように表すか考えている。	クレヨンやパスで凸凹をこすりだす学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	クレヨンやパスの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したいことや表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。	

うきうきボックス	箱の飾りつけを考えたり、互いの作品を見せ合ったりすることを通して、形や色に気づいている。	空き箱の形や色をもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。	空き箱を飾ることに関心をもち、空き箱で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	箱の形や色を生かした飾りつけをするなど、表し方を工夫して表している。	箱の形や色を生かした飾り方の工夫について感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
いろんなともだちはなしだす	粘土を型押しすることを通して、できた形や色などに気づいている。	型押しでできた粘土の形から想像して、どのように表すか考えている。	粘土で顔をつくったり、粘土の友達でお話ししたりする学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	型押しをすることや粘土べらを使ってつくることを通して粘土に慣れるとともに、表し方を工夫して表している。	つくった友達でお話しすることから、造形的な面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
ふわっとぎゅっとおはながみのえ	材料の形を変えたり貼り重ねたりすることを通して、材料のもつ形や色、触った感じに気づいている。	貼り重ねた材料の形や色から表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。	材料の形や色、触り心地を味わい、お花紙を並べたり重ねたりして表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	材料の特徴を生かした形のつくり方や重ね方、貼り方を試しながら、表したいことをもとに工夫して表している。	お花紙の面白さやたのしさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
おしらせします！にっこりニュース	クレヨンやパスなどの身近な材料を使って描く活動を通して、表したいものの形や色に気づいている。	日常生活の中で感じたことから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	日常の出来事をたのしく描き、友達に知らせる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	クレヨンやパスの扱いに十分に慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
くしゃくしゃだいへんしん	色薄紙に触れることを通して、そこから生まれる形や色などに気づいている。	くしゃくしゃにした色薄紙の形や色、触った感じなどをもとに、表したいことを見つけて、どのように表すか考えている。	くしゃくしゃにした色薄紙から形を見つけて表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	表したいことをもとに、形や色の組み合わせやつくり方を工夫して表している。	自分や友達の作品を鑑賞することを通して、表したものや表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
ふわっふわっゴー	つくったり互いの作品で遊んだりすることを通して、飾りの形や色に気づいている。	風で動く仕組みや動きの特徴をもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。	風で動くおもちゃをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	動きの特徴を生かした飾りをつけたり、模様を描いたりするなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	互いの作品で遊ぶことを通して、動き方の面白さや飾りのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	

つくって へんしん	変身グッズをつくることを通して、形や色などに気づいている。	自分が変身してみたいものに合わせた変身グッズを思いつき、どのように表すか考えている。	変身したいものに合わせた変身グッズをつくることや、変身する学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	変身グッズのつくり方や飾りつけの方法などをいろいろ試しながら、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の面白さやたのしさ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
できたらいいな こんなこと	絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれているものの形や色に気づいている。	経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すか考えている。	経験したことから自由に想像を広げて、絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	伝えたい気持ちをもとに、いろいろな描画材料の表し方を試しながら工夫して表している。	友達が想像した「ゆめのたしざん」のたのしさや、表し方のよさや違いを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
はこ はこを くみあわせて	いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、紙箱の形や色に気づいている。	紙箱の形や色などをもとに、つくりたいものを思いつき、どのように表すか考えている。	箱を組み合わせることで、いろいろな形ができるにに関心をもち、箱を組み合わせてつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	紙箱の組み合わせ方や飾りつけ、接着の方法など、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品を鑑賞したり、作品で遊んだりすることを通して、造形的な面白さやたのしさ、表し方のよさなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
ようこそ あたらしい1ねんせい	伝えたい気持ちを表すために、思いついたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色に気づいている。	伝えたい気持ちから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	つくりだす喜びを味わい、伝えたい気持ちを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	はさみやのりなどの接着剤、ビニルや色紙などに十分に慣れるとともに、手や全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の造形的な面白さやたのしさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	

令和6年度 第1学年 体育 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
からだほぐしのうんどうあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動遊びの行い方がわかる。 ・手軽な運動遊びを行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にを行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 ・いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 ・体を動かすと気持ちがよいことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるなどの場の安全に気を付けている。
こていしせつあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・固定施設を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ジャングルジムを使った運動遊び <ul style="list-style-type: none"> ・登り下り、渡り歩き、ぶら下がりなどをすることができる。 ○登り棒を使った運動遊び <ul style="list-style-type: none"> ・登り下りや足抜け回りなどをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの固定施設を使って、楽しくできる場や自分の力に合った遊び方を考え、選んでいる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定施設遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・飛び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。

てつぼうあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄棒を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ふとん干し、さる、だんごむし、ぶら下がりなど。 ・腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりすることができる。 ○つばめ <ul style="list-style-type: none"> ・体を伸ばし手で支えバランスをとって止まることができる。 ○前回り下り、足抜き回り ○跳び上がり、後ろ跳び下り <ul style="list-style-type: none"> ・跳び上がって支持して下りたり、支持の姿勢で体を揺らして後ろに跳び下りたりすることができる。 ・支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りたり、両手でぶら下がって前後に足抜き回りをしたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手や足、腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競争をしたりするなど、自分の力に合った楽しくできる遊び方を考え、選んでいる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄棒遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
かけっこ	<ul style="list-style-type: none"> ・くねくねコースを走るかけっこ行い方がわかる。 ・まっ直ぐなところや蛇行したところを調子よく走ることができる。 ・最後まで全力で走ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直線や曲線、ジグザグなどいろいろなくねくね走のコースを工夫して作っている。 ・くねくね走の感想や走り方のポイント、友達のよい走り方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かけっこに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

いろいろなおにあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼遊びの行い方がわかる。 ・相手（鬼）にタッチされないように、空いている場所を見付けて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり、マーク（タグなど）を取ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく鬼遊びをするための遊び方や規則の中から、自分の力に合った遊び方や規則を選んでいる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
うごきづくりあそび (バランス)	<p>(ア) 体のバランスをとる運動遊び 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けている。</p> <p>(ウ) 用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 ・いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや、行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 ・用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動する作を交えながら友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

みずあそび	<p>【水の中を移動する運動遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の中を移動する運動遊びの行い方がわかる。 ・胸まで水につかって大きく息を吸ったり吐いたりすることができる。 ・水を手ですくって体のいろいろな部分にかけたり、いろいろな方向に飛ばしたり、友達と水をかけ合ったりすることができる。 ・カニ、ウサギ、ワニなど動物のまねをしながら歩いたり、腰や膝を伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりすることができる。 ・水につかっての電車ごっこや鬼遊びなどで、水の抵抗や浮力に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすることができる。 <p>【もぐる・浮く運動遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もぐる・浮く運動遊びの行い方がわかる。 ・水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすることができる。 ・水中で息を止めたり吐いたりしながらじゃんけんやにらめっこ、宝探しなどのもぐる遊びをすることができる。 ・浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力に合った水の中ができる動物の動きを選んだり、友達が選んだ動物の動きを取り入れたりしている。 ・試した動物の動きや、友達が行った動物のよい動きを伝えている。 ・楽しくできる水遊びの場や遊び方を工夫し、選んでいる。 ・友達の水中でのよい移動の仕方やもぐり方・浮き方を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・準備運動や整理運動をしっかり行う、丁寧にシャワーを浴びる、プールサイドは走らない、プールに飛び込まない、友達とぶつからないように動くなどの水遊びの心得を守っている。また、水遊びをする前には、体（爪、耳、鼻、頭髪等）を清潔にしている。

うごきつくり (いどう)	<p>(イ) 体を移動する運動遊び 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。</p> <p>(ウ) 用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にを行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 ・いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや、行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 ・用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動する作を交えながら友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
ひょうげんりすむ	<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びの行い方がわかる。 ・いろいろな動物の特徴や様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に「大変だ！〇〇だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな動物の特徴的な様子を捉え、表現したい動物の動きを選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びに進んで取り組んでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。
まつとあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・マットを使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ゆりかご、前転がり、だるま転がり、丸太転がりなど。 ・マットに背中や腹をつけて揺れたり、いろいろな方向に転がったりすることができる。 ○うさぎ跳び、かえるの足打ち、壁登り逆立ち、支持での川跳びなど。 ・手や背中で体を支えていろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したりすることができる。 ○肋木を使った運動遊び ・登り下りや横移動、壁登り逆立ちなどをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のコースでいろいろな方向に転がることができるような場を選んだり、動物に変身して行う運動遊びの中から動物の動きを選んだりしている。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マット遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・転がったりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。

はばとび	<ul style="list-style-type: none"> ・幅跳び遊びの行い方がわかる。 ・片足跳びや両足跳びでしっかり地面を蹴っていろいろな川を連続して前方に跳ぶことができる。 ・助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って前方に跳ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 ・自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。 ・幅跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 ・自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。 ・幅跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。
ボール投げ (的あてゲーム)	<ul style="list-style-type: none"> ・的に当てるボール投げゲームの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを投げて、的に当てたり得点したりすることができる。 ・ボールを手で捕ったり、手や足ではじいたりすることができます。 ・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくボール投げゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・的に当てるためのボールの投げ方や攻め方を話し合って考えている。 ・友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。 ・ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール投げゲームに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
ボール投げ (ながればしゲーム)	<ul style="list-style-type: none"> ・ながればしゲームの行い方がわかる。 ・ポリ袋に入れたボールを相手コートのねらったところに投げて、得点することができる。 ・相手コートにボールを投げ入れたり、捕ったりすることができます。 ・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくながればしゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・相手コートにボールを落とすための攻め方を話し合って考えている。 ・友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。 ・ボールを投げたり捕ったりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ながればしゲームに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
ハードル	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードルリレーの行い方がわかる。 ・いろいろな間隔に並べられた低い障害物を走り越えることができる。 ・相手の手の平にタッチをして走ることができる。 ・低い障害物を置いた蛇行したコースやまっ直ぐなコースをバランスよく最後まで調子よく走り越すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードルリレーのコースを工夫して作っている。 ・ハードルリレーの感想や走り方のポイント、友達のよい走り方や引き継ぎ方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードルリレーに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

ぼーるけり	<ul style="list-style-type: none"> 的に当てるボール蹴りゲームの行い方がわかる。 ねらったところにボールを蹴って、的に当てたり得点したりすることができる。 ボールを手や足で止めたりはじいたりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 的に当てるボール蹴りゲームの行い方がわかる。 ねらったところにボールを蹴って、的に当てたり得点したりすることができる。 ボールを手や足で止めたりはじいたりすることができる。 ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ボールを操作できる位置に動くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ボール蹴りゲームに進んで取り組んでいる。 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 勝敗を受け入れている。 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている
とびばこ	<ul style="list-style-type: none"> 飛び箱を使った運動遊びの行い方がわかる。 <p>○踏み越し跳び</p> <ul style="list-style-type: none"> 片足で踏み切って飛び箱に飛び乗ったり、ジャンプをして飛び下りたりすることができる。 <p>○支持でまたぎ乗り・またぎ下り、支持で飛び乗り・飛び下り</p> <ul style="list-style-type: none"> 数歩の助走から両足で踏み切り、飛び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 数歩の助走から両足で踏み切り、飛び箱に両手を着いて両足で飛び乗ったり、ジャンプをして飛び下りたりすることができる。 <p>○馬跳び、タイヤ跳び</p> <ul style="list-style-type: none"> 両手で支持してまたぎ越すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 飛び乗った後、手を叩いたり、回ったりなど自分の力に合った着地の仕方を考え、選んでいる。 友達のよい跳び方を擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 飛び箱遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 飛び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、マットや飛び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。

うごきつくり (ちからだめし)	<p>(ウ) 用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。</p> <p>(エ) 力試しの運動遊び 人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出しきったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にを行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 ・いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや、行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 ・用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動する作を交えながら友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
ひょうげんあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びの行い方がわかる。 ・いろいろな変身対象の特徴や様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に急変する場面を入れて、簡単な話にして続けて踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きで表せる変身対象の特徴的な様子を捉え、表現したい対象の動きを選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びに進んで取り組んでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。

<p>ボール運びおに</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール運び鬼の行い方がわかる。 ・相手（鬼）にタグを取られないように、空いている場所を見付けて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・タグを取られずに、ボールをゴールまで運ぶための攻め方を話し合って考えている。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。 ・逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくボール運び鬼ができるための遊び方の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・タグを取られずに、ボールをゴールまで運ぶための攻め方を話し合って考えている。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール運び鬼に進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
----------------	--	---	---

令和6年度 第1学年 音楽 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
うたっておどってなかよくなろう	<p>①知 曲想と速度や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている (鑑)</p> <p>②知・技 曲想と旋律や拍などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌)</p>	<p>思① リズム、速度、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p> <p>思② 旋律、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 (歌)</p>	<p>態① 音楽を聴いて体を動かしたり声を合わせたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・鑑)</p>
はくをかんじとろう	<p>①知 曲想と拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。 (歌・器・鑑)</p> <p>②技 思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、絵譜などを見たりして演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p> <p>③知・技 カスタネットの音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、打楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p> <p>④技 思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌)</p>	<p>思① 拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p> <p>思② 音色、リズム、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。 (歌・器)</p>	<p>態① 拍やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・器・鑑)</p>

<p>はくにのってリズムをうとう</p>	<p>①知 曲想と拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。 (器・鑑)</p> <p>②知・技 曲想と拍などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌)</p> <p>③知・技 タンブリンの音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、絵譜などを見たりして演奏する技能や、音色に気を付けて、打楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p> <p>④知 言葉のリズムのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 (づ)</p> <p>⑤技 思いに合った表現をするために必要な、反復や呼びかけとこたえなどの音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。 (づ)</p>	<p>思① リズム、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p> <p>思② 音色、リズム、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。 (歌・器)</p> <p>思③ リズム、拍、反復、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。 (づ)</p>	<p>態① 拍やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・器・づ・鑑)</p>
<p>みのまわりのおとにみみをすまそう</p>	<p>①知 声や身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 (づ)</p> <p>②技 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声や音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。 (づ)</p>	<p>思① 音色、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、声遊びを通して、音楽づくりの発想を得ている。 (づ)</p>	<p>態① 身の回りの音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。 (づ)</p>

<p>どれみとなかよくなろう</p> <p>①知 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりについて気付いている。 (器)</p> <p>②知 曲想と音色などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。 (歌・器・鑑)</p> <p>③技 思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカを演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p> <p>④技 思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、範奏を聴いたり、絵譜などを見たりして演奏する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。 (歌・器)</p> <p>⑤技 思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌)</p>	<p>思① 音色、強弱を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 (器)</p> <p>思② 音色、旋律、強弱を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p> <p>思③ 音色、旋律を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 (歌)</p>	<p>態① 階名と、鍵盤ハーモニカの音色や演奏の仕方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・器・鑑)</p>
---	--	---

<p>せんりつでよびかけあ おう</p>	<p>①知 曲想と旋律や呼びかけとこたえなどの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。 (歌・鑑)</p> <p>②技 思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌)</p> <p>③知 音やフレーズのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 (づ)</p> <p>④技 思いに合った表現をするために必要な、呼びかけとこたえなどの音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。 (づ)</p>	<p>思① 音色、旋律、強弱、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 (歌)</p> <p>思② 旋律、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。 (づ)</p> <p>思③ 音色、旋律、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p>	<p>態① 呼びかけ合う音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・づ・鑑)</p>
--------------------------	--	---	--

<p>がっこうとかくよくなろう</p> <p>①知 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付いている。 (器)</p> <p>②知 曲想と音色などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。 (歌・器・鑑)</p> <p>③技 思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、打楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p> <p>④知 打楽器の音のつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 (づ)</p> <p>⑤技 思いに合った表現をするために必要な、反復や呼びかけとこたえなどの音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。 (づ)</p>	<p>思① 音色、リズム、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 (器)</p> <p>思② 音色、反復、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。 (づ)</p> <p>思③ 音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p>	<p>態① 打楽器の音色や演奏の仕方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (器・づ・鑑)</p>
--	--	--

<p>ようすをおもいかべよう</p>	<p>①知 曲想と音色や速度、旋律、強弱などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。 (歌・器・鑑) ②技 思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌) ③知・技 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカや鉄琴を演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p>	<p>思① 音色、速度、旋律、強弱、フレーズを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。 (歌・器) 思② 速度、旋律、強弱を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p>	<p>態① 音楽や歌詞の内容を基に情景を思い浮かべる学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・器・鑑)</p>
<p>にほんのうたをたのしもう</p>	<p>①知 曲想と旋律や拍などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。 (歌・鑑) ②技 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌)</p>	<p>思① 旋律、拍を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑) 思② 速度、旋律、拍を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 (歌)</p>	<p>態① わらべうたの旋律や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・鑑)</p>

<p>みんなであわせてたの しもう</p> <p>①知 曲想とリズムや旋律などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。 (歌・器・鑑)</p> <p>②技 思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。 (歌) ③技 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や楽器の音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。 (歌・器)</p> <p>④技 思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能や、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカや鉄琴を演奏する技能を身に付けて演奏している。 (器)</p>	<p>思① 旋律、強弱、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 (歌)</p> <p>思② 音色、リズム、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 (器)</p> <p>思③ リズム、旋律、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p>	<p>態① 歌声や楽器の音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (歌・器・鑑)</p>
---	---	---